

# 課題番号28 新たな水田複合経営の確立

～ 古き知恵、新しい技術、女性も子供も活躍できる地域づくり Part2 ～

対象：雨竜町中島地域（9戸）

## 1 活動の背景

### 中島地区の概要

経営形態：水稲を主体とした複合経営  
 経営規模：平均27.6ha、水稲作付面積は平均20ha  
 経営主年齢：平均47.4歳。若手経営者と後継者が比較的多い地域。



#### 地域の現状

基盤整備が施工されており、大区画化したほ場を活用した大規模な稲作が始まる

規模拡大に伴って水田転作として大豆の作付けが増えている

若手農業者を中心に規模拡大の意志が強い

#### 地域のニーズ

大規模稲作化に伴い、農作物の省力化技術や、スマート農業技術の導入・定着が必要

家族経営での限界である30ha規模になった際の経営で転作をどうするのか？

#### 活動内容

省力化技術の定着と水田基盤整備後の安定生産の支援

ドローン等のスマート農業の推進・技術支援

担い手の経営管理能力向上に向けて、経営分析ツールを活用して生産管理を支援

## 2 活動の経過

具体的推進事項：農作物の安定生産と省力化

### 水稲省力化技術の定着



高密度播種短期育苗栽培の講習

### 水田基盤整備後の水稲安定



土壌診断に基づいた施肥の提案

### スマート農業の推進



スマート農業技術の支援

具体的推進事項：担い手の経営管理能力向上



クミカン見える化ツールによる経営状況確認

### 3 成果の具体的内容

#### 具体的推進事項：農作物の安定生産と省力化

- 水稲省力化技術の定着～高密度播種短期育苗栽培～

育苗経費  
50%減!

全体経費  
15%減!

雨竜町平年値と  
同等以上の収量

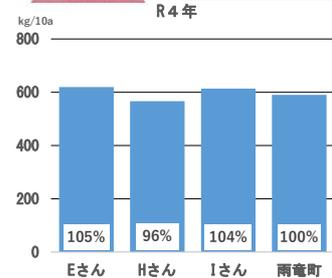


表1 高密度導入による労働時間と経費削減効果

区分	労働時間(hr/ha)		経費(千円/ha)			
	育苗	本田	育苗	本田	合計	
高密度	61	18	43	402	77	325
成苗ポット	80	34	46	476	156	320
削減率	23%	46%	6%	15%	50%	-1%

※ 導入農家の経営を参考に試算  
※ 経費は減価償却費・公課諸負担金は含まない。

図1 各農業者の収量と町平年値対比

- 水田基盤整備後の水稲安定生産



表2 各農業者の窒素施肥量(kg/10a)

農業者	慣行	提案
Aさん	10.8	7.5
Fさん	9.8	6.3
Iさん	9.5	6.4

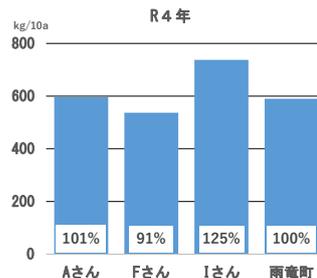


図2 各農業者の収量と町平年値対比

- スマート農業の推進

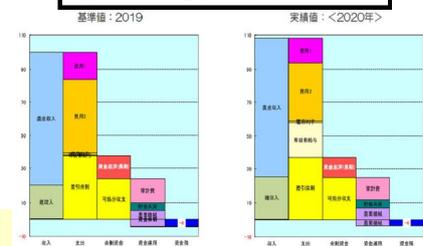
農業者の要望に基づき、スマート農業技術の支援と調査を行った。今年度は4戸でスマート農業技術が活用され、ドローン防除で病虫害も軽減できたことから、農業者も満足のいく結果となった。



#### 具体的推進事項：担い手の経営管理能力の向上

クミカン見える化ツールによる経営分析について、農業者個々の分析を行い、令和4年度の所得減少の現状を把握できた。

#### クミカン見える化ツール



### 4 今後の課題と対応

基盤整備後の施肥設計支援  
透排水性改善の提案・技術支援

ICT技術導入・活用の支援  
経営管理能力向上

古き知恵 新しい技術 女性 も子供 も活躍できる地域づくり

